

第 16 表 郵 便

本表は大阪郵政局の報告に基づいて大阪府管内の分をまとめたものである。

年次	施設		業務			
	郵便局		引受通常郵便物		引受小包郵便物	
	普通局	特定局	普通局	特定局	普通局	特定局
昭和 27 年	42	395	237 741 078	10 695 740	2 204 387	2 420 699
28	42	397	293 612 362	12 812 324	2 391 254	2 294 552
29	42	400	348 027 318	12 911 966	3 039 106	3 167 126
30	43	405	375 345 317	13 614 038	3 675 711	3 169 562

(注) 資料 大阪郵政局。

第 17 表 ラ ジ オ、テ レ ビ

本表はNHK大阪中央放送局の業務統計によつたものである。このうち前年度末に契約数と廃止数との差を加えても年度末現在数と合致しないのは転入、転出に伴う異動数が考慮されていないためである。テレビは昭和29年3月1日より開始されている。

市 郡	ラ ジ オ			テ レ ビ		
	加入契約	廃止	年度末現在	加入契約	廃止	年度末現在
昭和 27 年	93 067	43 485	636 180	-	-	-
28	96 497	45 621	689 668	3 666	120	3 545
29	101 572	51 074	741 929	5 668	759	6 679
30	98 189	59 703	782 899	16 422	2 032	21 071
大阪 市	62 097	39 891	436 751	11 513	1 521	14 360
堺 市	4 897	2 730	43 541	786	80	1 072
岸和田 市	1 857	1 191	16 180	203	38	245
豊中 市	3 116	1 717	24 807	527	60	765
池田 市	4 239	2 282	30 564	542	58	668
吹田 市	647	478	9 440	189	18	303
高槻 市	1 736	773	17 170	195	17	278
大津 市	772	456	5 806	220	31	272
高槻 市	756	397	9 779	57	2	83
貝塚 市	674	401	7 580	65	6	104
守口 市	1 580	867	12 568	129	11	180
枚方 市	914	581	10 379	103	15	138
茨木 市	755	351	9 406	83	5	130
八尾 市	1 513	819	15 922	195	10	269
泉佐野 市	786	328	7 479	118	10	147
富田 市	498	318	4 976	46	5	75
寝屋川 市	408	298	6 189	97	6	112
河内長野 市	448	216	5 086	45	6	60
枚河 市	640	345	6 907	119	17	191
河内 市	777	403	7 747	58	8	81
松原 市	698	323	6 153	100	8	111
三島 郡	735	389	7 165	44	7	45
豊泉 郡	605	382	7 729	118	12	190
北 郡	2 233	1 291	20 426	324	40	443
泉南 郡	1 068	531	11 099	129	12	173
河内 郡	2 070	1 003	22 818	242	18	351
河内 郡	309	179	4 344	65	5	85
河内 郡	1 361	763	14 888	110	6	140

(注) 資料 NHK大阪中央放送局。

第 13 章

商業及び貿易

第 13 章 商業及び貿易

(1) 商業の概況

大阪は貿易と相俟って内外物資の集散地としての自然的、地理的立地条件並びに歴史的伝統の確固たる基盤の上に発展し、商都としての実力は工業とともに大阪経済の支柱となっている。

大阪の商業は構造的には商業資本を背景とした、平和産業特に繊維産業と、貿易を中心としていることが、特色といえるが、これは必然的に世界経済の浮沈により直接的な影響を受けることもまたいなめない事実である。終戦後の混乱した経済状態から再起した商都大阪もインフレーション期、ドッジライン期、朝鮮ブーム反動期、デフレ政策期、停頓期と変転する産業経済状態のもとに一喜一憂する苦難な道を克服し躍進してきたのである。いま、昭和30年の商業活動の趨勢をみると、29年が緊縮政策の影響でもっとも深刻な打撃を受けた。流通部門も30年に入り世界景気の好況と相俟って、数量景気の上昇を反映し、輸出の増大と未曾有の豊作といった内外の好条件に恵まれ、加へて金融情勢も漸次緩慢化して、特に下半期においては市況が活況を呈し、30年の経済は1部業種、企業間の格差の拡大等、陽の当りの悪い面もあるが、全体としては戦後最良の安定な基調を示している。

いま、量的な大阪府の卸売及び小売業の構造をみるために、29年9月1日現在における商店数、従業者総数を参考に挙げてみると次のとおりである。

商店数	従業者数	全国における大阪府商店数の割合
110 868店	412 069人	7%

(2) 卸売業

昭和30年における卸売業の年間総販売額は29年に比し相当大巾な増加を見た。これは29年下半期以降貿易の増伸傾向が30年に入って本格化するとともに、関連産業の活動を活発化して、全般的に好況を招来したことが主因で輸出景気ともいえる。さらに、国内消費購買力は予想以上の伸びとなってあらわれ、他面、29年が金融の引締め強化から低調に推移したのに反しての金融状況の緩和である。比較的、金融依存度の高い卸売業が短時日のうちに回復をみて、なお、今後の好況持続が予想されるのは金融事情の好転にあるともいえるであろう。大阪府の全卸売業の概要を29年9月1日現在の数字でみると次のとおりである。

全卸売商店数	一般卸売商店数	特殊卸売商店数	法人	個人
21 769店	21 357店	412店	11 639店	10 130店
従業者総数	男	女		
194 241人	151 737人	42 504人		

(3) 小売業

小売業の販売傾向は昭和30年も定型的季節線をたどっているが、その販売水準は29年に比しやゝ高く、大勢は極めて順調に推移している。すなわち、29年下半期にみられた伸び悩みの傾向は30年に入って上向きに転じ、特に下半期において大豊作による農村購買力の増大、産業界の活況に伴う都市購買力の増伸を背景として、漸次販売額上伸の度合を強めた。在庫額も期を追って増大し、荷もたれの懸念も感じられたが、これは年末売上げの増大と先行き好況持続の見通しから、むしろ販売規模拡大の過程にみられる正常の増勢であろう。豊作による農家所得の増大にもかかわらず、郡部の小売販売額に格別目立った増勢がみられなかったことは、一面農村における貯蓄性向の強さ、ないし消費傾向の堅実さを示すものといえよう。売上高を部門別にみると、全般的に顕著な上昇がみられるが、特に家具裝飾品が群を抜いており、続いて食料品、雑貨、薬品及び化粧品順となっている。また、年初来終始伸び悩んだ衣料品関係も前年実績を上回る成績を確保したが、昨年目立って不振であったオーバー洋服類、毛布等防寒用品が極めて好調であったこと、また、復古調の波に乗って呉服関係が予想以上に急増したこと等がこの部門における売上増の主因となってい

る。また、消費内容においても、この1両年のうちこれまでの衣食を中心とした消費需要が漸く一定段階に達し、家庭電化、住居等の耐久消費財関係への需要の移行が目立ってきている。これは生活水準向上の当然の推移であり、このような消費傾向の質的变化の今後の動向が注目される。大阪府の全小売業の概要は次のとおりである。

全小売商店数	89 099店	法人	7 349店	個人	81 750店
従業者総数	217 828人	男	115 509人	女	102 319人

小売店舗の業種別構成

飲食料品小売業	38 960店	石油小売業	333店
飲食店	13 746	各種商品小売業	26
繊維衣服及び日用品小売業	11 101	その他の小売業	23 720
路上運搬機小売業	1 193		

次に、百貨店の売上高をみると、昭和30年は28年までの各年の増加率を下回っている。この増勢鈍化の理由は百貨店販売額の大半を占める衣料品を初めとして、食料品等の小売価格の値下りが影響しているものと思われる。一方戦後経済の安定平常化に伴い、消費購買力が落ち着いたことも大きな原因と考へられ、30年の百貨店の売上は28、29年に比べて増加率は低下したものの、売上は戦後最高を記録した。

(4) 貿易の概況

昭和30年の日本経済の特徴的傾向はインフレーションなき経済規模の拡大である。この経済規模の拡大は国際収支の巨額の黒字に支えられたものであるが、戦後の混乱期に生じた各種の否みを是正しつゝ、正常化の過程において達成されたものである。したがって、経済の基調は安定的なものであるが、この正常化を促がしたものはオーバローンの急速な縮小と金利の低下によって代表されるといえよう。結局、それも輸出の異常な伸長による国際収支の好転によるものである。すなわち、わが国の輸出入貿易は戦後、常に入超となっていたが、昨秋来の海外の好景気と相俟って、デフレ政策による輸出商品の国際比価の低落から本年は輸出が俄かに増加し、特需なしに国際収支がバランスするようになったからである。加えて農産物は未曾有の豊作に恵まれ、内需も漸増の傾向にあって、国内の荷動きは一段と活発になってきた。このように30年の明るい面の背後には日本経済の戦後10年間の底力の蓄積も見落してはならないのであつて、この10年間の設備の増強及びその質の改善に営々として行われた産業合理化の総合効果としての経済の基盤が、市況の変動に応じうるまでに成長していたためである。こうした客観状況の変化に極めて敏感な立場に置かれている当地でも産業活動は異例の活況を呈し、本府貿易もこの事情をよく反映したといえるのである。

年間を通じての大きな動向としては

イ ドル地域特に米国向け輸出が急増し29年に比べ5割方ふえた。

ロ ポンド地域向けも西欧の好況を背景に3割5分方伸びた。

ハ オープンアカウント輸出は東南アジア地域向けの不振がひびいて1割強の減少となった等である。

昭和30年の輸出は鉄鋼を中心とする増大で日本全体では前年を23.4%上回り、阪神港では約20%増に達し、ともに戦後最高記録となった。しかし、この増大にもかかわらず、阪神地区の貿易額は全国の増加額と比べると可成り低位に止まる結果に終わっている。この原因は輸出の主力たる繊維品の輸出が、繊維が順調な増大を示したのに反し、綿製品は逆に減少したことが大きく影響しているほか、輸出増大は鉄鋼輸出の増大からといわれたほど伸張した鉄鋼輸出は当地の主力ではなく、しかも、増加率が全国に比べ低位に止ったことが挙げられる。他方輸入は豊作による食糧の輸入減、及び米綿先安による原棉の減少で、くず鉄、塩、磷鉱石等基礎原材料の増加があったにもかかわらず、全国で3.2%増の微増、阪神港で同水準程度に止った。このように輸入はここ数年は同水準に止っているのに反し、輸出が著しく増大した結果、入超額は前年より改善され、また、外国収支も受超となって保有外貨も増加した。

このような輸出の好調は欧米を中心とする海外諸国の好景気によることは、鉄鋼輸出の例にもみられるごとく可成り大きいものと見られる。もっとも、コスト低下への努力も否定出来ないが、より多く輸出するという努力が折柄の海外物価高の傾向に乗じて海外との競争を可能ならしめたことにもよる。しかし、価格低落に支えられた輸出の飛躍的増大は、綿製品の対米輸出問題にみられるように、かえって米国始め西欧諸国の不評を蒙るなど、今後の輸出は数量的増大よりもむしろ輸出取引体勢の確立による輸出の質的向上を図ることが大きな課題であろう。

第1表

産業小分類別店舗数

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象に属するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の

Table with 5 columns: 産業分類, 店舗数, 常用労働者のない個人, 常用労働者のある個人, 法人. Rows include categories like 昭和27年, 昭和29年, 卸売業, 小売業, etc.

従業者数月間販売額(全事業所)

象は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業露店、屋台、立売り及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

Table with 11 columns: 従業者数 (Total, Main, Part-time), 会社団体の有給役員, 常用労働者 (Male/Female), 臨時日雇の労働者, 商品販売額(8月) (千円). Rows include monthly sales data for various categories.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

第 2 表 市 郡 別 産 業 中

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象体に属するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の露

市 郡	総店舗数	甲 (法人及び個人経営で常用労働者のあるもの)								
		店 舗 数			40	41	42	43	44	
		計	個人	法人	一 般 卸 売 業	特 殊 卸 売 業	各 種 商 品 小 売 業	呉 服 衣 服 及 び 身 纏 品 小 売 業	飲 食 料 品 小 売 業	
昭 和 27 年	97 707	23 963	12 537	113	35	1 542	4 314	
29	110 868	33 984	14 996	18 988	16 389	276	21	2 392	6 129	
市 部 計	100 084	33 036	14 399	18 637	16 228	262	19	2 336	5 755	
大 阪 市	77 312	29 162	12 444	16 718	15 407	241	12	1 878	4 411	
堺 市	4 989	941	479	462	278	1	1	88	316	
岸 和 田 市	2 183	372	217	155	124	4	-	65	71	
豊 中 市	1 328	239	122	117	15	1	-	27	98	
布 施 市	3 303	536	126	410	73	5	-	66	230	
池 田 市	965	233	155	78	26	-	-	36	85	
吹 田 市	1 269	241	131	110	43	1	-	16	98	
泉 大 津 市	681	144	92	52	49	-	-	17	44	
高 槻 市	753	116	59	57	10	-	-	15	48	
貝 塚 市	1 045	130	68	62	44	2	-	16	23	
守 口 市	1 301	207	152	55	26	-	-	22	103	
枚 方 市	697	121	70	51	19	-	1	9	49	
茨 木 市	646	112	59	53	18	-	2	12	36	
八 尾 市	1 268	194	63	131	38	4	2	28	63	
泉 佐 野 市	831	136	70	66	30	3	1	22	33	
富 田 林 市	603	58	38	20	17	-	-	8	11	
寝 屋 川 市	458	80	50	30	6	-	-	8	34	
河 内 長 野 市	452	14	4	10	5	-	-	3	2	
郡 部 計	10 784	948	597	351	161	14	2	56	374	
三 島 郡	649	84	50	34	8	1	1	6	41	
豊 能 郡	932	103	74	29	7	2	-	5	48	
泉 北 郡	1 998	164	129	35	22	3	-	18	47	
泉 南 郡	995	77	45	32	13	4	-	3	32	
南 河 内 郡	1 834	139	106	33	36	3	1	2	51	
中 河 内 郡	3 088	293	137	156	67	1	-	19	110	
北 河 内 郡	1 288	88	56	32	8	-	-	3	45	

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

分 類 別 店 舗 数 (全事業所)

は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業、店、屋台、立売及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

乙 (常用労働者のないもの)													
45	46	47	49	店舗数	40	41	42	43	44	45	46	47	49
飲食店	路上運搬機小売業	石 油 小 売 業	その他の小売業		一 般 卸 売 業	特 殊 卸 売 業	各 種 商 品 小 売 業	呉 服 衣 服 及 び 身 纏 品 小 売 業	飲 食 料 品 小 売 業	飲食店	路上運搬機小売業	石 油 小 売 業	その他の小売業
2 843	252	48	2 279	73 744	4 901	133	6	8 571	31 004	8 949	1 332	71	18 777
4 463	403	164	3 747	76 884	4 968	136	5	8 709	32 851	9 283	790	169	19 973
4 373	392	149	3 522	67 048	4 679	84	3	7 788	27 733	8 737	645	142	17 237
3 959	330	115	2 809	48 150	4 018	58	-	5 682	18 693	7 095	419	107	12 078
99	11	14	133	4 048	246	2	-	456	1 881	363	51	7	1 042
36	7	2	63	1 811	63	2	-	213	915	113	20	2	483
28	3	1	66	1 089	7	-	-	124	562	82	5	1	308
54	9	1	98	2 767	89	-	-	288	1 242	395	15	5	733
31	2	-	53	732	8	-	1	80	346	57	13	2	225
24	5	2	52	1 028	21	2	-	102	504	103	8	1	267
14	2	-	18	537	39	2	-	74	246	33	4	1	138
20	2	1	20	637	10	5	-	79	314	40	8	3	178
19	4	3	19	915	24	2	-	99	459	71	19	3	238
23	4	2	27	1 094	27	-	-	113	515	120	10	1	308
13	3	-	27	576	13	-	-	66	278	44	6	2	167
13	2	1	28	534	7	-	-	63	249	32	8	2	173
8	1	1	49	1 074	36	1	-	133	529	56	11	-	308
14	6	4	23	695	18	-	2	69	370	42	19	2	173
8	-	1	13	545	17	3	-	56	226	49	12	2	180
8	1	1	22	378	8	1	-	36	190	23	8	-	112
2	-	-	2	438	28	6	-	55	214	19	9	1	106
90	11	15	225	9 836	289	52	2	921	5 118	546	145	27	2 736
6	-	-	21	565	11	7	-	44	298	26	9	2	168
11	2	-	28	829	19	11	-	55	414	60	10	1	259
32	6	5	31	1 834	56	9	2	226	910	109	27	5	490
4	-	3	18	918	17	8	-	112	492	46	9	1	233
12	1	-	33	1 695	49	11	-	157	870	78	35	7	488
20	-	5	71	2 795	87	3	-	226	1 508	172	42	8	749
5	2	2	23	1 200	50	3	-	101	626	55	13	3	349

第3表 市郡別店舗数及

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象体に関するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の露

市 郡	店 舗 数	従 業 者			
		総 数		事業主及び家族従業者	
		男	女	男	女
昭和27年	97 707	213 285	116 940	75 176	66 394
29	110 868	267 246	144 823	82 542	72 549
市 部 計	100 084	255 665	135 609	73 428	64 070
大 阪 市	77 312	226 750	113 503	55 996	46 974
堺 市	4 989	6 836	4 826	3 760	3 415
岸 和 田 市	2 183	3 033	2 112	1 786	1 521
豊 中 市	1 328	1 725	1 403	1 009	1 066
布 施 市	3 303	3 792	3 141	2 263	2 547
池 田 市	965	1 422	1 102	810	754
吹 田 市	1 269	1 695	1 232	977	944
泉 大 津 市	681	1 029	694	598	502
高 槻 市	753	1 014	754	630	622
貝 塚 市	1 045	1 226	973	813	805
守 口 市	1 301	1 366	1 231	950	1 072
枚 方 市	697	763	665	520	549
茨 木 市	646	794	629	473	495
八 尾 市	1 268	1 562	1 160	912	961
泉 佐 野 市	831	1 030	835	688	671
富 田 林 市	603	621	543	481	485
寝 屋 川 市	458	504	435	311	341
河 内 長 野 市	452	503	371	451	346
郡 部 計	10 784	11 581	9 214	9 114	8 479
三 島 郡	649	739	618	518	539
豊 能 郡	932	985	814	780	719
泉 北 郡	1 998	2 113	1 645	1 815	1 522
泉 南 郡	995	1 069	946	841	886
南 河 内 郡	1 834	2 018	1 463	1 595	1 366
中 河 内 郡	3 088	3 386	2 655	2 504	2 424
北 河 内 郡	1 288	1 271	1 073	1 061	1 023

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

び 月 間 販 売 額 (全事業所)

は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業店、屋台、立売り及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

者 数					商 品 販 売 額 (8 月 分) (千円)
会 社 団 体 の 有 給 役 員		常 用 勞 働 者		臨 時 日 雇 勞 働 者	
男	女	男	女		
25 752	1 793	112 357	48 753	4 172	183 266 285
34 353	3 756	150 351	68 518	6 142	226 100 322
33 924	3 710	148 313	67 829	5 866	224 567 112
31 445	3 272	139 309	63 257	4 873	219 007 994
602	73	2 474	1 338	159	1 347 535
249	55	998	536	48	635 576
182	42	534	295	201	252 455
346	53	1 183	541	177	682 890
104	25	508	323	17	269 988
213	47	505	241	45	269 844
93	10	338	182	11	401 068
69	16	315	116	6	121 409
99	19	314	149	45	264 064
51	4	365	155	44	234 060
60	7	183	109	30	121 893
85	14	236	120	6	131 156
152	35	498	164	14	396 418
97	20	245	144	146	218 685
29	9	111	49	44	102 953
33	3	160	91	-	58 401
15	6	37	19	-	50 723
429	46	2 038	689	276	1 533 210
56	11	165	68	50	130 687
34	6	171	89	29	107 016
37	2	261	121	15	214 804
42	4	186	56	82	196 762
48	5	375	92	22	219 717
175	12	707	219	67	521 539
37	6	173	44	11	142 685

第4表 産業小分類別店舗数

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象体に関するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の露

Table with 8 columns: 産業分類, 店舗数 (総数, 個人, 法人), 従業者 (総数, 個人業主), 昭和27年, 昭和29年. Rows include categories like 一般卸売業, 特殊卸売業, 各種商品小売業, etc.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

従業者数経営概況 (常用労働者のあるもの)

は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業体、屋台、立売及び行商人、旅産人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

Table with 14 columns: 者数 (家族従業者, 会社員, 常用労働者, 臨時日雇の労働者), 商品販売額 (8月分, 年間), 手数料その他のサービス料, 商品手持額. Rows correspond to the categories in the first table.

第5表 市郡別店舗数従業

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象体に関するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の攤

者数経営概況 (法人及び常用労働者のある個人商店)

は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業店、屋台、立売り及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

市郡	店舗数		従業					
			総数		個人業主		家族従業者	
	個人	法人	男	女	男	女	男	女
昭和27年	149 463	56 412	8 077	1 624	3 277	4 242
29	14 996	18 988	202 032	81 489	12 078	2 512	5 250	6 703
市部計	14 399	18 637	198 830	80 337	11 562	2 443	5 031	6 355
大阪市	12 444	16 718	185 051	73 938	9 972	2 141	4 325	5 268
堺市	479	462	3 651	1 749	396	74	179	264
岸和田市	217	155	1 517	715	191	27	79	97
豊中市	122	117	859	441	89	26	54	78
布施市	126	410	1 682	676	109	15	44	67
池田市	155	78	788	457	125	28	51	81
吹田市	131	110	875	378	100	25	57	65
泉大津市	92	52	545	256	82	8	32	56
高槻市	59	57	445	188	44	14	17	42
貝塚市	68	62	489	228	48	15	28	45
守口市	152	55	570	279	119	22	35	98
枚方市	70	51	311	174	46	16	22	42
茨木市	59	53	397	173	50	7	26	32
八尾市	63	131	735	237	54	7	31	31
泉佐野市	70	66	425	209	60	8	23	37
富田林市	38	20	191	90	34	5	17	27
寝屋川市	50	30	242	119	39	4	10	21
河内長野市	4	10	57	30	4	1	1	4
郡部計	597	351	3 202	1 152	516	69	219	348
三島郡	50	34	283	118	48	2	14	37
豊能郡	74	29	295	154	66	7	24	52
泉北郡	129	35	446	222	106	22	42	77
泉南郡	45	32	287	96	39	6	20	30
南河内郡	106	33	563	143	92	7	48	39
中河内郡	137	156	1 050	330	114	20	54	79
北河内郡	56	32	278	89	51	5	17	34

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

者数					商品販売額等		手数料 その他の サービス料 (千円)	商品手持額 (千円)
会社団体の有給役員		常用労働者		臨時日雇 の労働者	8月分	年間		
男	女	男	女			(千円)	(千円)	
25 752	1 793	112 357	48 753	2 658	176 685 962	2 020 964 226	1 789 938	94 368 316
34 353	3 756	150 351	68 518	5 014	217 642 037	2 833 772 932	13 010 779	141 313 046
33 924	3 710	148 313	67 829	4 908	217 060 945	2 827 436 921	12 740 593	140 969 872
31 445	3 272	139 309	63 257	4 356	213 274 062	2 782 378 461	12 498 864	137 595 609
602	73	2 474	1 338	120	995 056	13 805 868	38 456	1 094 714
249	55	998	536	31	473 536	5 806 652	43 372	336 425
182	42	534	295	83	146 750	1 651 932	9 848	103 466
346	53	1 183	541	4	402 150	4 700 594	29 450	501 998
104	25	508	323	17	198 053	2 258 231	14 392	153 587
213	47	505	241	24	174 869	2 100 677	22 593	109 540
93	10	338	182	8	327 238	3 533 703	6 155	193 787
69	16	315	116	4	59 992	736 200	3 680	83 019
99	19	314	149	19	172 471	1 804 368	11 584	99 667
51	4	365	155	24	133 973	1 478 181	12 652	70 969
60	7	183	109	15	64 573	704 956	3 293	50 946
85	14	236	120	6	85 625	1 107 170	6 545	61 658
152	35	498	164	14	304 570	2 791 755	25 367	189 229
97	20	245	144	141	147 503	1 462 457	10 874	232 716
29	9	111	49	42	60 056	651 527	2 625	51 570
33	3	160	91	-	34 134	387 402	843	34 419
15	6	37	19	-	6 334	76 787	-	6 553
429	46	2 038	689	106	581 092	6 336 011	270 186	343 174
56	11	165	68	6	38 164	488 123	193 842	48 271
34	6	171	89	8	38 653	418 342	2 298	28 633
37	2	261	121	4	60 607	650 835	9 132	49 749
42	4	186	56	38	60 578	669 738	28 611	30 792
48	5	375	92	15	93 112	957 536	9 259	47 292
175	12	707	219	33	245 823	2 647 302	25 088	121 489
37	6	173	44	2	44 155	504 135	1 956	16 948

第6表 産業小分類別店舗数従業者数月間販売額（常用労働者のない個人商店）

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業体に属するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の露店、屋台、立売り及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

Table with 10 columns: 産業分類, 店舗数, 従業者数 (事業主及び家族従業者, 臨時日雇の労働者), 商品販売額等 (8月分) (商品販売額, 手数料その他のサービス料). Rows include categories like 一般卸売業, 自動車及び部品, 化学薬品, etc.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

第7表 市郡別店舗数従業者数月間販売額（常用労働者のない個人商店）

本表は昭和29年9月1日現在で行われた「商業統計調査」によつたものである。調査対象は「日本標準産業分類」の卸売業及び小売業に属する事業所である。但し、国、公共企業体に属するもの、官公庁、学校、会社、病院、映画館、駅のホーム等の売店、街路上の露店、屋台、立売り及び行商人、旅商人は除かれている。また、休業商店も除いてある。

Table with 8 columns: 市郡, 店舗数, 従業者数 (総数, 事業主及び家族従業者 (男, 女), 臨時日雇の労働者), 商品販売額等 (8月分) (商品販売額, 手数料その他のサービス料). Rows list cities like 昭和27年, 市部計, 大塚市, etc.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

第8表 繊維流通状況

本表は通商産業省「繊維流通統計調査」によつたものである。調査対象は指定された繊維製品及び原料の卸売業、輸出入業を営む大阪府下の産社であつて、繊維原料の取扱業者は悉皆調査をなし、糸、練物の取扱業者は資本金100万円以上のものを悉皆調査で、それ以下は全国単位の抽出調査によつたものである。悉皆調査以外は正しい結果が判明しないので、ここには悉皆調査の数字のみを掲げてある。

Table with 11 columns: 年月, 原料, 糸 (単, 支店, 本店, 総合, 計), 織物 (単, 支店, 本店, 総合, 計). Rows show monthly data for 昭和26年, 27年, 28年, 29年, 30年, 1月, 2月, etc.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

第 9 表 纖維原料

受

Table showing chemical fiber raw materials received by country (USA, Canada) from April 1926 to March 1930.

(注) 単位 昭和26、27、28年はメトリックトン、昭和29年以降は班。

引

Table showing natural fiber raw materials (Wool, Cotton) imported from April 1926 to March 1930, categorized by type and origin.

(注) 単位：封度。

卸売業 (続)

Table showing the value of goods sold in Sweden, Norway, Finland, and other regions from April 1926 to March 1930.

渡 高

Table showing the value of wool exports from Australia, New Zealand, and the Americas from April 1926 to March 1930.

Table showing wool exports by region (Australia, New Zealand, etc.) and product type (Top, Small, Noil) from April 1926 to March 1930.

第 11 表

織 物 受

Table with columns: 年, 月, ギャバジン, トロピカル, ポーラ, その他服地, その他, 紡毛織物計, フラノ. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

Table with columns: 年, 月, クレープジョーゼット, その他, 小巾帯及び地, 絹紡織物計, 広巾, 小巾. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

Table with columns: 年, 月, 塩瀬, クレープジョーゼット, 朱子, その他, 小巾帯及び地, スフ織物計. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

(注) 単位：平方碼。

卸 売 業 (統) 入 高

Table with columns: オーバー地, その他服地, 毛布, その他, モケットじゆうたん類, 絹織物合計, 広巾計, 羽二重. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

Table with columns: 麻織物合計, 亜麻織物, 苧麻織物, 大麻織物, 黄麻織物, 人絹織物合計, 広巾計, 人平. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

Table with columns: モスリン, サージギャバジン, その他, 合成繊維織物, 特紡織物, 和紡織物, その他織物, 麻ホース, 織フェルト, 平フェルト. Rows show monthly and annual data for 昭和 26-29 and 30 months.

第 11 表 織物索引

Table with columns: 年 月, 総引, 渡高, 綿織物合計, 金 巾, ポプリン, 粗布, 細布. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

Table with columns: 年 月, コール天, 敷 布, タイヤコード, 帆 布, 厚 織, タオル地, 綿毛布. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

Table with columns: 年 月, トロピカル, ポ ー ラ, その他服地, その他, 紡毛織物計, フラノ, オーバー地. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

(注) 単位：平方碼。

卸 売 業 (続) 渡 高

Table with columns: 小巾木綿, ネ ル, ジーンズ, 雲斎、かつらぎ, サ ー ジ, 朱 子, 別 珍. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

Table with columns: ギンガム, テイツキング, サロン類, その他, 毛織物合計, そ毛織物計, サ ー ジ, ギャバジン. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

Table with columns: その他服地, 毛 布, その他, モケツト, 絹織物合計, 広 巾 計, 羽 二 重, クレ ー プ. Rows for 昭和 26-30 and 1-12 months.

第12表 大阪港主要輸出入品数量及び価格

本表は輸入業者、輸出業者またはその代行機関である税関貨物取扱人が税関に提出する輸入申告書、輸出申告書、保税倉庫入申告書、保税工場移入申告書等の申告書によつたものである。

輸出品目	単位	数量	価格	輸入品目	単位	数量	価格
総数			77 004	総数			87 611
魚介類	立方尺	568	113	小麦	噸	170 213	4 495
木産品	立方尺	11 905	273	大麦	噸	229 671	13 154
染料	-	-	959	砂糖	噸	28 036	718
紙類	噸	7 742	529	糖類	噸	182 289	7 285
綿糸	千封度	9 539	2 862	原糖	噸	8 358	415
絹糸	千封度	-	-	油	噸	66 768	3 019
絹織物	千平方碼	544	138	生毛	噸	-	-
絹織物	千平方碼	188 071	12 691	羊毛	千封度	5 832	1 498
絹織物	千平方碼	176	35	棉花	千封度	158 567	19 918
絹織物	千平方碼	9 640	542	類石	千封度	208	8
絹織物	千平方碼	18 660	1 026	鐵	噸	272 405	2 026
絹織物	千平方碼	136 108	897	非鐵	噸	114 605	505
絹織物	噸	3 590	549	鐵	噸	253 557	1 374
絹織物	噸	326 871	17 283	非鐵	噸	48 511	1 354
絹織物	噸	10 186	3 392	鐵	噸	339 799	2 437
絹織物	噸	6 019	1 961	非鐵	噸	339 799	2 437
絹織物	噸	135 254	1 109	鐵	噸	-	-
絹織物	噸	8 691	1 985	非鐵	噸	-	-
絹織物	千封度	3 268	1 366	鐵	噸	204 082	1 399
絹織物	噸	672	138	非鐵	噸	-	-
絹織物	噸	-	29 156	鐵	噸	-	-
絹織物	噸	-	-	非鐵	噸	-	-

(注) 単位 金額：百万円。 資料 大阪税関「外国貿易年表」。

第13表 大阪港外国貿易額

本表は輸入業者、輸出業者またはその代行機関である税関貨物取扱人が税関に提出する輸入申告書、輸出申告書、保税倉庫入申告書、保税工場移入申告書等の申告書によつたものである。

年	月	輸 出	輸 入	計	輸 出 超 過
昭和27年		63 519	83 129	146 648	△19 610
	28	61 172	87 862	149 034	△26 690
	29	73 697	85 986	159 683	△12 289
	30	77 004	87 611	164 615	△10 607
昭和30年上半期計		33 223	44 165	77 388	△10 942
	1月	4 051	4 925	8 976	△ 874
	2	5 374	5 756	11 130	△ 382
	3	6 928	8 387	15 315	△ 1 459
	4	5 223	8 111	13 334	△ 2 888
	5	5 854	7 743	13 597	△ 1 889
	6	5 793	9 243	15 036	△ 3 450
昭和30年下半期計		43 781	43 446	87 227	335
	7月	6 304	7 688	13 992	△ 1 384
	8	6 744	7 289	14 033	△ 545
	9	6 579	4 670	11 249	1 909
	10	6 826	8 060	14 886	△ 1 234
	11	7 304	8 165	15 469	△ 861
	12	10 024	7 574	17 598	2 450

(注) 単位 金額：百万円。 △印は輸入超過を示す。 資料 大阪税関「外国貿易年表」。

第14表 株式売買高

本表は大阪証券取引所の報告によつたものである。このうち市場取引は売買一方場外取引は売買双方である。

年 月	実 物 取 引					
	総 数		市 場 取 引		場 外 取 引	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
昭和27年						
	1 592 523 523	272 047 883 279	867 346 586	172 883 779 916	725 176 937	99 164 103 363
	28	1 759 185 963	409 710 142 156	1 060 848 192	295 167 314 639	698 337 771
	29	1 300 560 126	183 051 562 406	613 475 754	114 204 463 585	687 084 372
	30	1 972 950 010	202 148 984 864	825 889 389	99 225 088 243	1 147 060 621
	1月	147 797 842	17 657 494 038	84 662 826	11 705 983 349	63 135 016
	2	170 788 509	16 362 363 209	79 622 893	9 125 298 984	91 135 616
	3	100 422 779	10 810 627 003	44 938 508	6 039 960 668	55 484 271
	4	79 238 801	7 334 213 800	31 719 465	3 586 057 265	47 519 336
	5	94 582 409	8 816 746 589	37 220 764	4 183 199 654	57 361 645
	6	139 714 388	12 400 595 039	51 411 400	5 868 598 290	88 302 988
	7	146 785 521	13 205 954 440	48 273 636	5 332 604 758	98 511 885
	8	213 318 721	22 263 564 557	81 087 730	9 502 608 931	131 430 991
	9	201 778 050	21 986 705 405	72 144 740	9 242 706 599	129 633 310
	10	214 474 446	24 404 924 494	99 610 722	12 468 560 718	114 863 724
	11	189 341 682	21 323 867 245	85 635 594	10 974 012 621	103 706 088
	12	274 736 862	25 581 928 995	108 761 111	11 195 496 406	165 975 751

(注) 単位：千円。 資料 大阪証券取引所。

第15表 大阪市内百貨店売上高

本表は阪急、大丸、高島屋、十合、三越、松坂屋、近鉄（アベノ 上本町）の8百貨店小売部門の集計をまとめたもので卸売部門及び市外支店出張所の方は含まず。

年 月	総 数	衣 料 品	雑 貨 物	薬 品 粧 品	家 庭 用 品	家 具 装 飾 品	食 料 品	食 堂	サ ー ビ ス そ の 他
昭和27年									
	28 639 043	12 426 748	5 305 311	912 716	1 322 560	2 081 490	4 488 308	770 502	1 331 418
	28	36 582 315	15 511 053	6 489 228	1 097 181	1 997 618	2 586 200	5 452 230	1 003 129
	29	37 294 512	16 803 453	6 695 295	1 048 352	2 021 019	2 688 023	5 971 328	1 145 441
	30	37 747 927	16 457 746	6 689 196	1 060 307	2 115 029	3 007 799	6 400 101	1 226 870
	1月	2 071 149	853 358	406 602	60 837	125 719	169 183	331 120	77 993
	2	2 159 540	907 728	391 342	63 328	125 745	214 042	331 421	73 835
	3	2 975 732	1 387 307	594 188	79 957	146 246	183 017	417 356	101 803
	4	2 901 706	1 214 643	591 569	75 239	156 240	259 844	431 108	106 281
	5	2 585 129	1 074 950	481 794	75 353	166 543	221 263	388 282	108 321
	6	2 579 385	1 169 169	447 608	72 186	179 256	240 485	319 627	97 629
	7	3 212 484	1 239 064	590 413	108 330	223 193	275 266	594 647	121 153
	8	2 954 444	887 484	555 268	107 893	152 014	240 786	806 924	131 576
	9	2 245 523	965 167	399 357	72 639	122 997	204 419	332 173	91 299
	10	3 017 611	1 424 922	499 309	79 861	161 361	256 210	433 146	95 824
	11	3 519 953	1 865 823	514 392	79 485	192 028	258 139	439 777	99 062
	12	7 525 271	3 468 131	1 217 354	185 199	363 687	485 145	1 574 520	122 094

(注) 単位：千円。 資料 大阪デパートメントストア協会。

第16表 普通営業倉庫

本表は倉庫業法に基づき倉庫業者が近畿海運局に提出した報告を集計したものである。本表における倉庫は陸上屋を含む。化学薬品中主なるものは工業薬品、染料であり、雑品中主なるものはゴム製品、皮革製品、樹脂

A. 月別大阪府下普

Table with columns for year/month, total number of warehouses, and inventory counts for various categories like '倉庫坪数' and '野積場'.

B. 大阪府下普通営

Table showing inventory values for foodstuffs (食料品) and fertilizer (肥料) with columns for quantity and amount.

Table showing inventory values for paper and pulp (紙及びパルプ) and fertilizer (肥料) with columns for quantity and amount.

(注) 単位 数量: 噸。 金額: 千円。 資料 近畿海運局倉庫課。

庫使用状況

券、非券倉庫の両者を含み、冷蔵倉庫及び水面木材倉庫は含まれない。また、倉庫業者が倉庫として運営するである。昭和27年、28年、29年、30年は12月中の入庫、出庫高であり、倉庫坪数、保管残高は12月末現在である。

通営業倉庫使用状況

Table showing monthly warehouse usage statistics including '当月入庫高' (monthly incoming inventory), '当月出庫高' (monthly outgoing inventory), and '当月保管残高' (monthly remaining inventory).

業倉庫貨物在庫高

Table showing inventory levels for various goods categories such as '織' (textiles), '製' (processed goods), and '品' (products).

Table showing inventory levels for '鉄金属' (ferrous metal), '機械' (mechanical), '化学製品' (chemical products), and '雑品' (miscellaneous goods).

第 17 表

商 品 取 引

A. 出 来 高 及

本表は大坂三品取引所、大阪化繊取引所「業務報告」によつたもので
先限の総出来高をいう。「受渡高」とは当該月中の受渡数量をいう。

年 月	通 商 産 業					
	人 絹 糸 (100封度)		ス フ 糸 (100封度)		人 絹 織 物 (100碼)	
	出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高
昭 和 27 年 度	1 284 962	4 858	777 016	8 134	300	-
28	5 619 620	8 108	404 888	3 192	-	-
29	3 103 020	23 912	181 728	3 952	-	-
30	1 985 472	19 312	121 312	3 932	-	-
昭 和 30 年 4 月	125 328	2 600	10 748	200	-	-
5	140 576	2 424	11 676	92	-	-
6	167 300	1 784	17 376	364	-	-
7	153 576	2 000	22 148	660	-	-
8	109 944	2 824	7 152	332	-	-
9	78 384	900	5 520	544	-	-
10	138 020	2 336	8 496	408	-	-
11	123 400	1 716	12 104	256	-	-
12	229 504	528	7 576	376	-	-
昭 和 31 年 1 月	250 816	120	8 760	172	-	-
2	166 244	492	5 792	288	-	-
3	302 380	1 588	3 964	240	-	-

(注) 資料 大坂三品取引所、大阪化繊取引所。

所 状 況

び 受 渡 高

ある。本表は片道計算による。「出来高」とは当該月中の当限及び
なお、綿糸30番手取引は昭和30年3月1日より立会開始された。

省	所	管 商 品									
		スフ織物 (100碼)		綿糸20番手 (100封度)		綿糸30番手 (100封度)		毛 糸 (100封度)		絹織物 (細布)(100碼)	
		出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高	出 来 高	受 渡 高
25	50	5 608 628	43 304	-	-	-	-	23 052	816	-	-
-	-	9 814 360	47 896	-	-	36 904	1 026	144	-	-	
-	-	4 111 568	88 576	34 044	-	131 426	6 946	72	-	-	
-	-	2 520 248	72 676	1 193 660	27 312	223 476	4 180	132	-	-	
-	-	203 736	6 420	37 372	1 556	9 048	18	-	-	-	
-	-	158 436	4 752	76 360	2 844	14 046	92	-	-	-	
-	-	241 748	4 588	113 048	5 600	14 022	94	-	-	-	
-	-	179 000	4 196	109 296	7 948	9 436	100	-	-	-	
-	-	162 392	1 788	76 336	1 996	18 199	256	-	-	-	
-	-	156 620	1 588	48 396	1 724	26 815	134	-	-	-	
-	-	251 780	1 264	103 540	684	31 361	76	-	-	-	
-	-	212 624	584	105 120	956	23 454	528	-	-	-	
-	-	194 192	2 976	87 612	624	23 836	1 054	60	-	-	
-	-	232 216	9 456	122 276	784	19 136	1 018	72	-	-	
-	-	242 180	16 496	138 660	976	17 486	464	-	-	-	
-	-	285 324	18 568	175 644	1 620	16 639	346	-	-	-	

第17表 商品取引所状況 (続)

B. 売 買 高

本表は片道計算による売買高である。なお、綿糸30番手は昭和30年3月1日より立会開始された。

年 月	総 額	通 商 産 業 省 所 管 商 品					
		綿糸20番手	綿糸30番手	人 絹 糸	ス フ 糸	毛 糸	その他の商品
昭和27年度	154 110 073	114 747 933	-	26 685 224	12 527 476	-	149 440
28	356 031 281	206 210 088	-	137 700 545	6 613 140	5 506 662	846
29	163 006 270	79 290 194	740 862	65 766 824	2 426 748	14 781 220	422
30	134 067 411	45 640 800	24 616 295	39 878 633	1 557 568	22 373 425	690
昭和30年4月	8 112 263	3 791 258	768 652	2 351 709	132 852	1 067 792	-
5	8 609 530	2 844 808	1 478 495	2 563 117	136 501	1 586 609	-
6	11 271 787	4 307 920	2 182 430	3 011 876	205 086	1 564 475	-
7	9 868 436	3 314 041	2 243 872	2 944 851	280 455	1 085 217	-
8	8 733 571	2 987 117	1 571 610	2 139 877	90 652	1 944 315	-
9	8 133 870	2 921 050	994 868	1 499 270	71 519	2 647 163	-
10	12 062 671	4 432 134	2 016 478	2 584 949	110 243	2 918 867	-
11	10 839 078	3 854 146	2 171 337	2 402 599	170 360	2 240 636	-
12	12 297 693	3 404 037	1 768 998	4 763 728	104 502	2 256 116	312
昭和31年1月	14 053 820	4 062 276	2 558 346	5 503 366	123 570	1 805 884	378
2	12 662 098	4 408 332	2 994 383	3 496 204	78 696	1 684 483	-
3	17 422 594	5 313 681	3 866 826	6 617 087	53 132	1 571 868	-

C. 上 場 商 品 相 場 (開設~昭和31年3月31日)

本表は大阪三品取引所及び大阪化繊取引所開業以来の相場最高、最低を示す。但し、人絹織物、スフ織物については昭和27年6月以降立会中止(A表参照)のため除く。なお、綿糸30番手については昭和30年3月1日より立会開始(A表参照)された。

商 品	高低値区分	開設以来~昭和29年3月31日			昭和29年4月~昭和30年3月31日			昭和30年4月~昭和31年3月31日		
		相 場	年 月 日	限 月	相 場	年 月 日	限 月	相 場	年 月 日	限 月
人 絹 糸 (1封度当り)	高 値	518.00	26. 3.19	3月	256.40	29. 4.21	4月	257.00	31. 3.27	3月
	低 値	171.50	27.11.14	4月	181.60	30. 1.26	1月	171.10	30. 6. 1	7月
ス フ 糸 (1封度当り)	高 値	475.10	26. 3.17	3月	154.10	29. 4.28	7月	157.50	30.11.22	11月
	低 値	131.50	27.11.27	4月	114.90	29. 6.25	6月	110.00	30. 6. 1	11月
綿 糸 (20番手) (1封度当り)	高 値	350.00	26.10. 6	10月	209.40	29. 4.28	7月	208.60	31. 3.26	3月
	低 値	152.10	27.11.27	12月	170.00	29. 5.27	5月	161.10	31. 1. 9	6月
綿 糸 (30番手) (1封度当り)	高 値	-	-	-	220.90	30. 3. 1	5月	248.50	31. 3.27	3月
	低 値	-	-	-	212.50	30. 3.29	4月	180.00	30.10. 5	3月
綿 織 物 (細 布) (1碼当り)	高 値	110.50	26. 6.15	7月	58.80	30. 1. 4	5.6月	55.00	31. 1. 4	1月
	低 値	46.50	27.11.27	12月	58.40	30. 1. 4	1月	50.00	30.12.28	5月
毛 糸 (1封度当り)	高 値	1 711.00	28. 8.21	1月	1 325.00	29. 4. 1	8月	1 214.00	30. 4. 1	4月
	低 値	1 200.00	29. 3.23	3月	805.00	29. 6. 2	6月	870.00	31. 1. 9	6月

(注) 資料 大阪三品取引所、大阪化繊取引所。

第 14 章
金 融